



東日本大震災で被災された皆様へ、一日にも早い復興を心からお祈り申し上げます。

＜仲間の話＞

仲間と散歩に行つて

M

6月末に横浜市児童公園に施設長と仲間と3人で散歩に行つてきました。梅雨の中休みというか雨は降っておらず、曇りで散歩にはよい天気でした。これも毎日ミーティングをしていることでのプレゼントかな？と思っています。ヌジュミにつながつて、もう三年過ぎますが、出たり入ったりと私はまだしています。

最初のころはミーティングが苦痛でなりませんでした。私は人間関係がすごく苦手な嫌でした。……が今は少しずつこの嫌なこともできるようになっているかな？と思っています。

で、散歩のことに戻りますが、最初は英連邦墓地に行きました。ここはすごく墓地の手入れが行き届いて日本ではないような感じがしました。本当!! 外国ですよ～～～! 保土ヶ谷にもこんな所があったのかとびっくりしました。それから、こども植物園に行き、この中のバラ園に行き、驚いたのは「プリンス・ダイアナ」と言うバラが咲いていたことです。とても美しく咲いて他のバラたちも、赤・黄・白・ピンク等いろいろ咲き乱れていました。行つた頃が「しょうぶの花」が終わりの頃でしたが、何本も咲いていて、とてもきれいでした。しょうぶの花は真っすぐに立って美しく咲いていて、私の気持ちもいつもこのように一本真っすぐになればよいのですが、施設長に反抗ばかりして手のかかる私です。「少しは素直な日があつても良いのにな——あ!!」と自分ながら思っている今日この頃です。

パチンコに狂つているときにはこんなにきれいな花を観る気持ちにもなれませんでした。今までは【今日一日】ギャンブルをしない生活を送れる日が来る事す

ら思ってもいませんでした。けれど今の私は「今日一日」のことができるようになったことが、うれしく楽しくなっています。

「施設・ヌジュミ」が有ってありがとうございます。

私は今もヌジュミで助かっています。

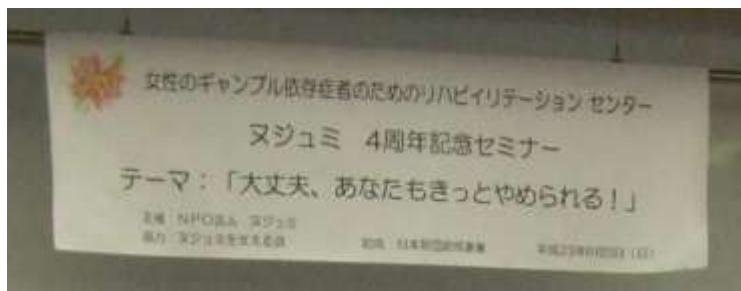
「ヌジュミ4周年記念セミナー」

田上啓子

高温注意報が連日出される、暑い暑い夏となっております。少しでも涼を求めて乗り切りたいものです。

「もっと多くの人たちに知ってほしい」、と6月5日（日）4周年記念セミナーは、午前中は本人とご家族のメッセージと、午後は田辺先生のご指導のもと今年はゲスト4名を招いてパネルディスカッションを開催いたしました。

お忙しい中、ご家族や本人のスピーカー、更にゲストの 田辺先生、村田先生、上岡氏、野本氏、佐藤先生、更に告知をいただいた読売新聞社の担当者様他関係者様ありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。





上岡さん



野本さん



田辺先生



村田先生



佐藤先生



2011年(平成23年)6月2日(木曜日)

■NPO法人 ヌジュミ

支える

女性のギャンブル依存症を考える

目的と活動 パチンコなどギャンブル依存症の女性の回復を目指し、2007年、発足した。ヌジュミとは神縄の方言で「希望」を意味するという。横浜市内の施設で毎日、依存症の女性が体験を分かち合い、テーマを決めて話し合う集いを開く。借金を抱える女性には、司法書士ら専門家と連携して対応する。

ギャンブル依存症から回復した施設長の田上啓子さん(62)は、「依存症の背景には、女性特有の介護や育児も深く関わり、女性専用の支援が必要」と訴える。

5日午前10時から、横浜市総合保健医療センター(新横浜)で、依存症患者や家族、精神科医らによるセミナーを開く。無料。

問い合わせ・相談 ☎045・743・5854 メールnujyumi@nifty.com ホームページ<http://homepage3.nifty.com/nujyumi/index.html>

4周年記念セミナー アンケート結果

回収 10名

1) 「ギャンブル依存症」という病気をご存知でしたか？

知っていた 10名 知らなかった 0名

2) 女性にもギャンブルをやめられないという、
ギャンブル依存症の症状があることをご存知でしたか？

知っていた 10名 知らなかった 0名

3) あなたの身近に、ギャンブルや買い物(浪費)に問題がありそうな女性がいますか？

いる 8名 いない 1名 無回答 1名

4) 本日参加されてのご感想をお聞かせください。

*依存症の話、追い詰められている話。

*シンポジウムの先生方の意見が、多様で良かった。

編集後記：皆様の身近に苦しんでいる女性やご家族がいらっしゃったら、きっと孤独で「どうしていいのかわらない」でいます。ぜひ気楽にご相談ください。

ヌジュミは支援して下さる方々や支える会の修了の女性たち、理事会の役員の方々のお陰で今まで続けてこれました。横浜市からの補助金を得て地域活動支援センターへの移行準備中です。おおよその物件は見つかりましたが、改造の許可はまだ先で、やることが山積みです。しかし、今のヌジュミで仕事するのはほぼ私、田上啓子がしています。事務所に泊まり込むこともあります。そろそろ私の許容量も限界で、会計を手伝ってくれる方がいて下さったらと切実に思います。開設するまでいろいろな約束事があります。それをクリアしないとイケません。新しい施設は横浜市内の女性が中心となります。ギャンブル依存症、買い物への依存、借金癖など行動プロセスへの嗜癖(しへき)で苦しんでいる女性とも一緒に回復のお手伝いをいたします。

ご支援のお願い！

*郵便振替口座

口座番号 00270-4-61229

加入者名 NPO法人 ヌジュミ



HELP ME! ヌジュミを続けさせてください!

回復施設事業の組織を安定運営にするために、ぜひとも、ボランティアでのご協力を、お願い致します。

- * 苦しんでいる人に来てもらうために「どうしたらメッセージが届くのか」を一緒に考えてくださる方
- * 経理を担当していただける方
- * 社会啓発の企画、実践してくださる方